



本紙名称の「はろばろ」について

本校校歌の3番の歌詞には「有明の海はろばろ」とあり、遙かに続く豊饒の海有明海の姿が表現されています。この「はろばろ」(遙々)という言葉により、校舎移転を契機に、新たな百年に向かって一步を大きく踏み出した前途洋々たる北高の姿を示そうとするものです。

なお、題字は芸術科(書道)教諭の松尾理恵子先生にお願いしました。

大牟田北高 P T A 新聞



福岡県大牟田市大字吉野555 大牟田北高等学校保護者等教師会 発行者 保護者等教師会会長 永江 穂 編集 調査広報委員会 印刷 (株)秀明社印刷

子どもたちの可能性を広げるためにできること



会長 永江 穂

本年度のPTA会長を務めさせていただきますことになりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

これまでの、新型コロナ感染症防止による様々な制限があり、行事の規模を縮小するなど、活動を十分に行うことができませんでしたが、最近では随分とできるよう

目指せ 自己ベスト!



校長 紙田 壘

この度、校長として着任いたしました紙田と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

永江会長をはじめとする保護者等教師会の皆様におかれましては、本校の教育活動に対し、日頃からご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今年の夏は二つの意味で「アツい」夏でした。一つは、観測史上最高の「暑さ」、もう一つは「熱」狂のパリオリンピックです。多くの日本選手が活躍する中、

なつてまいりました。また、本年はパリオリンピックや地域の夏祭り、花火大会なども開催され、世界的、地域的にも以前と変わらぬ日常を取り戻しつつあります。本校でも、本年度はPTAによる上級学校視察や文化祭の一般開放(保護者等のみ)などの行事を行う予定となっております。

さて、本校は、単位制フレックスタイプに完全移行して2年目を迎えました。校是には「目指せ 自己ベスト」人は自分が思うより、輝けると思う。とあります。私も、自分が思えばなりたいたい自分になれる、自分が思うより人は可能性を秘めていると思います。大牟田北高校には自由があります。髪型や

期待された結果が得られなかった選手もいました。その一人がスポートクライミング女子複合の森秋彩選手です。

森選手は昨年の世界選手権で日本選手初のコメダルを獲得し、パリでもメダルの獲得が確実視されていきました。しかし、決勝前半の「ボルダー」最初のホールドは、決勝進出八名中最も身長が低い森選手にとって、高すぎる設定でした。十三回ジャンプを試みたものの届かず、七位と出遅れます。後半の「リード」では、トップのポイントをマークしましたが、結果は四位でした。

その後、ネット上では設定の不公平さが議論されましたが、森選手は「自分の技術とパワー不足。身長にせいはしない」と潔く受け止め、「悔しさを持ち帰るには一番良い順位かな」と前向きに語

服装に制限はありません。学びにおいて、自分自身で学びたい教科を選択し学ぶ自由があります。ですから、少しずつ昨日の自分を超えて、自己ベストを更新して、自身の可能性を大きく広げていってほしいのです。そのために、私たちPTAは、子どもたちの可能性を広げていけるよう、努力していきたいと思っております。

最後に、PTA活動は先生方や役員の方々だけでなく、保護者等の皆様のご協力があります。ぜひ、保護者等の皆様には、ご自身の子様だけでなく、大牟田北高校で学ぶすべての子どもたちの成長や笑顔近くで見てください。難しく考えすぎず、ちよつと様子を見る、ちよつと先生と話をしてみる、ちよつと手伝ってみる、といった「ちよつと」が大事ではないかと私は思います。保護者等の皆様には何卒ご理解いただき、「ちよつと」のご協力をよろしくお願い致します。

この強さはどこから来るのでしょうか。

森選手の強さは、単に順位やメダルだけを目標にせず、子供たちに夢を与える存在になりたいという信念から来ているようです。この「高みを目指して頑張る姿」こそ、本校の校是「目指せ 自己ベスト」に通じるものだと私は考えます。また、本校の生徒たちにも、目標を持ち、自己ベストを目指して努力できる人に成長してほしいと願っています。

我々教職員一同も「チーム北高」として一丸となって教育活動に邁進してまいります。保護者等の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

九州地区高P連 熊本大会に参加して

副校長 富重 英明

6月21日(金)、熊本城ホールで第68回九州地区高等学校PTA連合会熊本大会が開催されました。

「青少年の健全育成とPTA活動」というテーマで、沖縄県立八重山農林高等学校の、地域と一体となった伝統行事「豊年祭」への取組等、福岡県立福岡高等学校の、マイクログラスチック問題に着目した「ビーチクリーニング」への取組等、長崎県立大村工業高等学校の、「コロナ禍」を経験したからこそできる学校行事への支援等、大分県立日田高等学校の、個性的で印象的な広報誌「あさぎり」の発行等々、地域や学校の特徴を生かした大変興味深い事例発表が行われました。

熊本県立鹿本農業高等学校郷土芸能伝承部「奉納・山鹿灯籠」、熊本県立第一高等学校合唱団のアトラクションは大変素晴らしい感動しました。

午後は記念講演会として、元熊本県教育長で現熊本大学理事の宮尾千加子先生から、「くまモンの人間力」と題して講演がありました。

熊本県の認知度を上げるため、PRマスコットとして大阪を中心に斬新な方法で広報活動を行い、県産品等々の売上向上につながったそうです。

また、多様化・複雑化の現代社会において、子どもたちには社会の変化に柔軟に対応し、多様な価値観を受け入れ、自ら考え表現できる力が必要である。多くの出会いを通して成功体験を積み重ねさせる必要があるということをお話しされました。



第79回 前期入学式 ⁴10 _水



★ 新入生歓迎行事 ⁴12 _金



開校記念式典 ⁴23 _火

開校記念式典 記念講演
「七転び八起き」
講師 高校第四十六回卒業生 塚本将勝氏

進路別講演会 ⁵2 _木

対象者: 卒業予定生年次生、
在校生年次生及びその保護者等



- 1 卒業予定生年次 大学・短大への進学希望者
「大学・短大進学希望者へ」
講師: 北九州予備校 中野 博之 氏
- 2 卒業予定生年次 専門学校進学希望者
「専門学校へ進学するということ」
講師: 麻生専門学校 永田 将大 氏
- 3 在校生年次 進学希望者
「進学に関わるマネープラン」
講師: キッズコーポレーション 広瀬 美貴子 氏
- 4 在校生年次・卒業予定生年次 就職希望者
「就職に向けての心構え」
講師: キッズコーポレーション 今林 竜次 氏
- 5 在校生年次・卒業予定生年次 公務員希望者
「公務員試験受験指導」
講師: 麻生公務員専門学校 村山 誠晴 氏

生徒総会

5/22 木



キャリア教育講演会

6/6 木



講師: 真鍋 歩(まなべ あゆみ)氏



スポーツレクリエーション

6/7 水



上級学校訪問

7/9 火



久留米大学御井キャンパス
麻生建築&デザイン専門学校
2校を訪問

上級学校訪問 感想 健全育成委員長 富永 康人

7月9日(火)に保護者等教師会による上級学校訪問を行いました。教育内容や教育環境の視察を通じて、保護者等の皆様へのお子様の進路選択の支援を目的として実施しました。

初めに、久留米大学御井キャンパスを訪れ、大学の概要や講義内容について説明していただき、学内施設を見学しました。多くの学生が蔵書数約94万冊の図書館を利用しており、熱心に学んでいる姿が印象的でした。

次に、麻生建築&デザイン専門学校を訪れ、校長先生より学校の特色や専門力を生かした人材育成について講話をしていただき、施設・設備を見学しました。また、本校出身の在校生との交流会で、多くの体験談を伺い、大変勉強になりました。

今回の訪問を通じて、大学・専門学校への理解が深まり、貴重な一日となりました。当日は猛暑の中、ご協力いただいた先生方、誠にありがとうございました。

PTA指導者研修会

8/2 金

福岡リーセントホテルにて

発表: 「これからの北高のPTA活動」

発表者: 福岡県立大牟田北高等学校 保護者等教師会 副会長 江崎 朝香



年次別レクリエーション大会 ⁹12 _木

新入生年次

日本経済大学・九州国立博物館見学

太宰府



在校生年次

映画鑑賞

セントラルシネマ大牟田



卒業予定生年次

ボウリング大会

大牟田Jボウル



令和6年度 全国高等学校定時制通信制体育大会

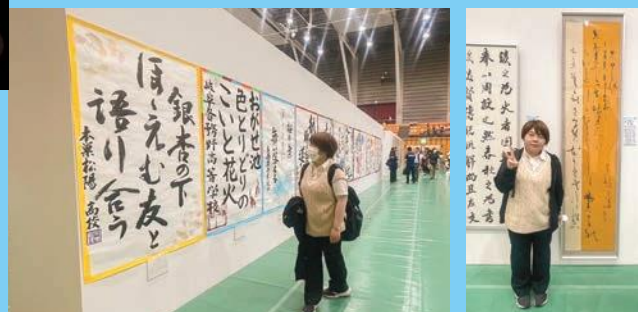
総合部(柔道)

第55回柔道大会
男子90kg級
松永 良介



書道部

書道部門
岳 幸穂



陸上競技部

第59回陸上競技大会

男子100m	島村 悠真
男子200m	島村 悠真
男子4×100mR	島村 悠真
男子走高跳	鳴神 陽仁
男子走高跳	椿原 龍斗
男子走幅跳	石橋 蓮

男子4×100mR 決勝進出 (8位入賞)

バドミントン部

第26回バドミントン大会

男子団体戦	新谷 悠
男子団体戦	鳴神 陽仁
女子団体戦	松尾 奏
男子個人戦	新谷 悠

女子団体戦 準優勝



バレーボール部

第51回
バレーボール大会
女子ベスト16

